



高齢者は「お金」「健康」「孤立や孤独」の3つの大きな不安を抱えている人が多いと言われています。それを利用した、詐欺や消費者被害は、町田市内でも多く発生しています。

「どうしよう…」  
困ったときは

トラブルにあわないために、高齢者に多い被害の事例や手口を知っておくことはとても有効です。なにかトラブルにあったとき、またはトラブルに巻き込まれているのではないかと高齢者が身近にいらっしやれば、消費者ホットライン(188)または高齢者支援センターにご相談ください。

消費者  
ホットライン **188**

または、高齢者支援センターへ

## 町プロから生まれたツール等のご紹介

町プロとは、町田市の高齢者がいつまでも住み慣れた地域で安心して暮らしていくことができるように、市内の高齢者の在宅療養を支えるため、医療と介護をはじめとした多職種の連携の促進等を目的とした取り組みです。

町田市では、2013年10月に、この取り組みを協議するための体制として、町田市医師会が中心となり、市と連携して運営する「町田・安心して暮らせるまちづくりプロジェクト推進協議会」を発足し、定期的に協議会と研修会を開催しています。この協議会には、医師会と市のほか、17団体が加入しています。

## ケアマネサマリー



入院時や外来受診時に、ケアマネジャー等が医療機関へご利用者に関する情報を提供する町田市専用の様式です。入院時など、医療機関は必要な治療を速やかに開始できるよう、ケアマネジャーによる情報提供が行われますことをご承知おきください。

## 家トレ~おうちでできるトレーニング~

何らかの理由で地域のグループ活動に参加できていない方を対象に、お家でできる簡単な体操を行うことで、フレイル予防に取り組むことを目的としたトレーニングです。皆さんも、ぜひチャレンジしてみてください。

## 救急医療 情報キット



救急時に救急隊が対象者の医療情報等を確認するためのキットです。あらかじめ医療情報記録用紙に本人の情報や医療情報、緊急連絡先等を記入し、ボトルに入れて冷蔵庫で保管します。ロゴマークを玄関、冷蔵庫に貼ることで、ボトルが冷蔵庫に入っていることを救急隊に伝えることができます。キットの作成は簡単ですが、センターでご説明することもできます。自治会やグループ、お友達どうしで一緒にいかがでしょうか。出張説明も行います。